



みどりの中に光る
絹のまち川俣

毎月1日発行

川俣町役場

福島県伊達郡川俣町字五百田 30

Tel (024)566-2111 (代)

<http://www.town.kawamata.lg.jp/>

E-mail/soumu@town.kawamata.lg.jp

町長直通 Fax 566-5700



広報

かわまた



2016年
(平成28年)

No.704

9月

CONTENTS - 主な内容 -

シルクスターズ全国へ……………	2-3
輝く町の原石……………	4-9
地元密着通信……………	10-11
コスキン2016/わくわく ……	12-13
まちのわだい……………	14-15
防災の日……………	16-17
各課からのお知らせ……………	18-25
からりこフェスタ……………	26-27
今月のスマイル/防災訓練 ……	28

思い出が宝物。

あっという間の夏休み

今年も、宿題にプール、友達との遊びに夏祭りと、忙しい毎日を過ごした子どもたちの夏休みは、あっという間に過ぎていきました。子どもたちは、いつもの生活とは少し違う日々を満喫して、たくさんの思い出をつくったようです。どんなに高価なものよりも、大好きな友達と虫取りをしたり、ふざけたりした思い出が、子どもたちにとっては大切な宝物になるのだと思います。川俣町の子どもたちには、これからも純粋に、そして元気いっぱいに育ってほしいものです。

災害に関する最新情報をホームページで発信中！



QRコードはこちらから



高橋七美さん

Page 4-5



それぞれの道で輝く、川俣町の原石

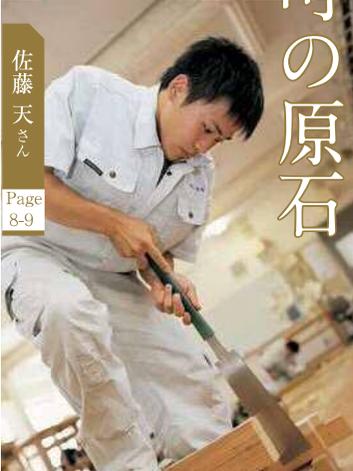
今泉誠也さん

Page 6-7



佐藤天さん

Page 8-9



福島県大会1部リーグ年間総合成績第4位、第18回全日本選抜還暦軟式野球大会への出場権を獲得

川俣シルク スターズ全国へ!



還暦野球チーム

川俣シルクスターズ 初めての全国大会へ

川俣シルクスターズは、健康増進と町民の親睦を目的に、平成17年に町民有志で結成された還暦野球チームです。現在は、満59歳以上の選手29名（最高齢者は77歳）で構成されています。

昨年、福島県還暦軟式野球連盟（1部、2部制）の1部リーグで数々の激戦を制し、年間総合成績第4位となったことから、結成以来初めてとなる第18回全日本選抜還暦軟式野球大会への出場が決まりました。

8月19日から行われた北日本大会では、昨年の準優勝チーム相手に5対1と惜しくも1回戦で敗戦となりましたが、全日本選抜還暦軟式野球大会での目標はベスト4。川俣町の名を全国にとどろかせていきます!



▲8月2日には、町と町議会から激励金を交付しました。



敬老の日が近いけど、俺たち、いつまでたっても少年だ!

ナ イスパッティング! 気持ちのいい風が吹くある日曜日の朝、川俣高校のグラウンドには元気な声が響き渡っていた。

力強いピッチングにスイング、打球は勢よく飛び、それを追う外野の選手。まるで高校野球の一場面を見ているようだった。

川俣シルクスターズの選手は毎週水曜日と日曜日、朝5時から川俣高校で練習に励んでいる。ある選手は「朝からの練習だけど、

みんな練習を楽しみにしている。ワイワイやっていると、まるで自分たちが子どもの頃に戻ったような感覚になる」と話す。

今回、全国大会に出場する川俣シルクスターズだが、結成した当時は福島県2部リーグで、なかなか勝てない苦難の時期もあった。1部リーグに昇格したのは4年前で、その後は、3年連続北日本大会に出場するなど、その

実力を遺憾なく発揮している。1部リーグでも、上位は選手層が厚い市のチームが占めており、厳しい戦いを強いられているが川俣シルクス

ターズは、限られたメンバーでも最大限の力を発揮し、負けられない戦いを勝ち抜いている。

監督の渡辺安治さん（右写真下段左から4番目）は「なかなか若い（60歳代前半）選手に入ってもらえない苦勞している部分はある。1部リーグでは下位3チームが否応なしで2部リーグに

降格してしまい、北日本大会や全国大会などへの参加ができなくなってしまう。選手の楽しみや、やりがいのためにも、これからはなんとか1部リーグで結果を残していきたい。そのためにも、若い世代に還暦野球の魅力を伝え、一人でも多く一緒に

プレーできる選手を確保することが大切だと感じている。満59歳になって、これからは生涯、野球を続けていきたいという方は、自分の健康のためにも、川俣町のためにも、ぜひ川俣シルクスターズと一緒に野球をしよう」と話す。

大きな声を出し合って、少年のように白球を追う大先輩のみなさんの姿をじっと見ていると「いつまでたっても高校球児」「人生まだまだこれから」そんな声が聞こえてきそうだ。

川俣シルクスターズの選手は、今日も変わらず、朝から元気いっぱい練習に励んでいる。

女子サーブル第3位

川俣高校普通科3年

高橋七美

さん
(鶴沢・18歳)

ななみ

スポーツで輝く
川俣町の原石



誰もが認める その実力と努力

高橋七美さんは、7月29日から8月2日まで開催された、全国高等学校総合体育大会(通称インターハイ)フェンシング競技大会に出場し、全国の実力者を相手に、見事、女子サーブル第3位の好成績を残しました。

サーブルという種目は、ハンガリー騎兵隊の剣技から競技化した種目で、剣を使って「カット」とよばれる斬りと、突きで上半身のみを攻撃することができます。15本先取すると勝利となり、数あるフェンシングの種目の中でも、駆け引きの能力とスピードが要求され、勝負を分ける一瞬の豪快な動きが、見る者を魅了する種目です。

高橋さんがフェンシングを始めたのは、小学校2年生の時でした。父親の知人にフェンシングの指導者がいたことから、フェンシング教室に誘われ、気軽な気持ちで友達と参加したところ、剣をもって戦うスポーツの楽しさに魅了されたと言います。

「それまで習い事もしていなかったのですが、なんとなく行ったのがきっかけでした。教室に行けば友だちと剣で遊べるので、遊びの延長のような感覚でフェンシングを続けていました」と高



▲アタックの練習をする高橋さん。サーブルでは、素早い攻撃が武器になる。

橋さんは話します。

また、高橋さんがサーブルに挑戦したのは川俣高校に入学してからでした。それまで高橋さんが練習していたフルールという種目で鍛えてきた能力が生かせず苦労したと話します。

「本当は、フェンシングは中学校までと決めていたんです。小学校の高学年になるころにはフェンシングの全国大会に出場できるようになったのですが、思うように結果が残せなくて…。でも、いざ辞めようと思ったとき、やっぱり名残惜しくなっちゃって。高校に入学して、ダイナミックな動きが魅力的なサーブルに挑戦しようと思えました。でも挑戦してみると、今までやってきたことが全く通用しなくなりました。種目が変わるだけで、動きも判断方も全く違うものが要求されるんです。挑戦したものの全然勝てなくなっただけで、やる気もなくなっていた時期もありました」と高橋さん。

この日、指導を務めていた佐藤篤志さん(法政大学フェンシング部)は「七美は、人一倍練習も行っていいし、高校生の中では、実力は間違いなくトップレベルです。しかし、勝たなくてはいけないというプレッシャーが彼女自身を今まで苦しめていました。上手に気持ちをコントロールできるようになれば、今回のような良い結果を今後も残せると思います」と話します。

負けることから 学んだ自身の弱さ

「高校1年生の時、インターハイ出場をかけた県大会決勝で当時3年生の先輩に負けて以来、もう誰にも負けたくないと思って練習を重ねてきました。全国各地のジュニア(大学2年生以下)の大会にも参加して、自分より強い相手に挑んできました。それでもなかなか思うように結果が出なかったのは、この相手には勝てる、勝たなくてはいけないという、自分自身の焦りや緊張が大きかったのだと思います。実はインターハイ前の東北大会はベスト8で、その時の敗戦から、負ける原因は自分自身にあるのだと気づくことができました。それ以来、少しずつですが試合で自分の心をコントロールでき

るようになり、今回のインターハイでも、このような結果を残すことができました」と高橋さんは話します。

夢は力強く、 東京五輪金メダル

そんな高橋さんに将来の夢について聞くと、明確な答えが返ってきました。「夢は東京オリンピックで金メダルを取ることです。卒業後は、大学に進学して、フェンシングを続けます。まずは、1年生の間にジュニアの部のランキング上位8名に入り、日本代表に選出されます。そして、2、3年生でアジア選手権や世界選手権などに出場し、実績をつくり、22歳で東京オリンピックに出場、優勝を目指します。ちなみにその後は、まだ考えていません」と高橋さんは笑います。

東京オリンピック優勝への道のりは決して簡単なものではないでしょう。しかし、高橋さんの持ち前の明るさと元気があれば、その大きな夢は手の届く場所にあるのではないかと感じます。これからも、町は高橋さんの夢を応援していきます!

大きな夢に向かってガンバレ!



せんばん

旋盤作業部門優勝

川俣高校機械科3年

今泉誠也さん

(館ノ腰・17歳)

せいや

はじめりは ピンチヒッター

高校生ものづくりコンテスト2016東北大会旋盤作業部門で、見事に優勝した今泉誠也さん。

今泉さんが初めて同部門に出場したのは、高校1年生の県大会の時でした。出場する予定だった選手が出場できなくなり、急ぎよ出場することになったそうです。

「本当は先輩が出場する予定だったのですが、別な予定が入り、出場できなくなってしまう、最終的に私に声がかかりました。大会まで残り1か月しかなかったで、先生も必死でした。とにかく形だけでも作れるようになれと、とても厳しい指導でした。旋盤の指導は放課後にももっていたのですが、授業中も作業工程を考えてしまったり、短い時間で学ばうと私も必死でした。あの時は、とても大変だったというのが正直な感想です。今となってはあの指導が無ければ、今回の結果にはつながらなかったで、指導



▲真剣な表情で旋盤作業を進める今泉さん。感覚がものを言う。

ものづくりに 囲まれた家庭で

今泉さんは、小さい頃からものづくりに身近な環境で育ちました。

父親が自動車整備工場で板金塗装を仕事としていたことから、自動車やバイクを整備する姿を身近で見れていたと言います。

「小さい頃から、父が車やバイクをいじっているのを見ていました。子ども

ながらに機械をいじっている父がかっこいいなと思っていましたし、父がいじっている機械はどうやって使うのかなどか、あの部品はどうなっているの

かなど関心がありました。また、兄が川俣高校に入学し、授業で作った鉄のかたまりなんかをよく家に持って帰ってきていたので、ものづくりに日常的に興味がありました。そんな中で、身近なものづくりの技術を学べる川俣高校機械科への入学は自然な流れでした」と今泉さん。

旋盤の技術を指導している高橋豊先生は今泉さんについて「彼は、気さくでユーモアのある人間性豊かな生徒です。1年生の時の県大会への選出は、授業を見ていて彼がとても器用だと感じたためです。旋盤は誰でもできるわけではなく、センスもあつたのでしよう。経験と練習量、そして持ち前のセンスで今回の結果につながったのだと思います」と話します。

逃げてたまるか 真剣勝負

「本当は逃げたい気持ちもありまし

たと今泉さんは話します。

「1年生の時の県大会では、練習する時間も短かったこともあり、結果はいまいちでした。なんでこんな大変な思

いをしてまで続けなくちゃいけないんだと思いました。でも、父から『ものづくりはそんなに甘いものじゃない。ここで逃げ出すのか』と言われたんです。ものづくりの現場で働く父に言われたその言葉を聞いて、納得したんです。そうだな、簡単なわけがないよなど。そして、頑張つて練習して、もう負けたくないと思いました。東北大会では手が震えましたが、なんとか優勝することができました。しかし、東北大会の作業中にはミスもあり、旋盤作業の内容には不満が残っています。11月の全国大会では、ノミミスで100点の作品を作ります。そして、優勝します」と力強く語ってくれました。

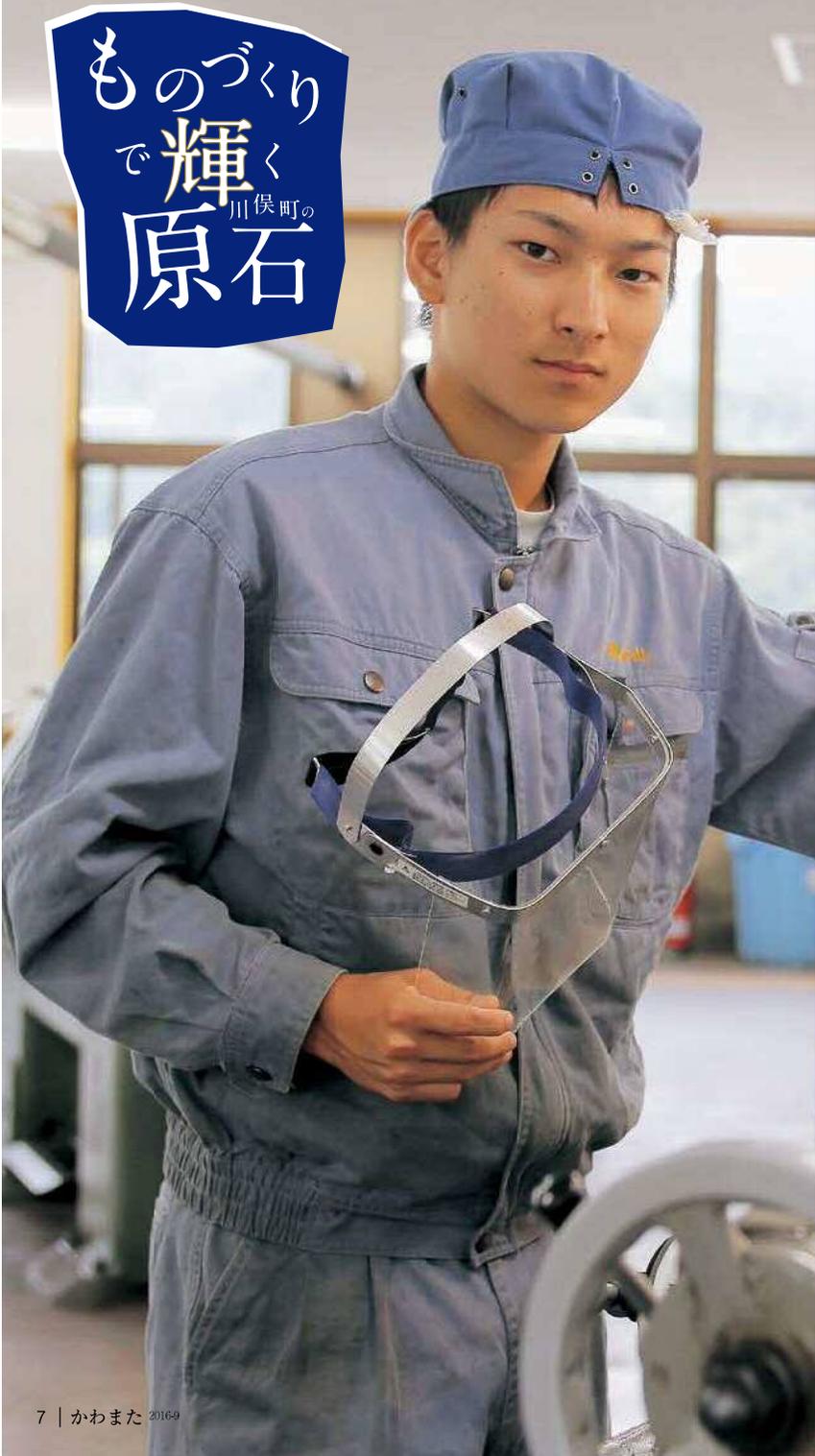
▼ただの鉄が今泉さんの旋盤作業でひとつの部品になる。



作業後

今泉さんの夢は、飛行機のジェットエンジンの部品を作る会社に入り、ジェットエンジンの部品を作ることです。いつの日か、今泉さんが作った部品で組み立てられたジェットエンジンを積んだ飛行機に、今泉さんが搭乗している写真を撮影できることを、心から楽しみにしています！

ものづくり
で輝く
原石
川俣町の



ものづくり
で輝く
原石
川侯町の



高校生ものづくりコンテスト2016東北大会

木材加工部門優勝
福島工業高校建築科3年

佐藤天さん

(小綱木・18歳)

たかし

木に触れた瞬間 緊張が消えた

高校生ものづくりコンテスト2016東北大会木材加工部門で優勝し、11月に北海道で開催される全国大会への切符を手にした佐藤さん。
佐藤さんは、2年前、福島県立福島工業高校建築科に入学し、木材加工技術を磨く工業美術部に志願して入部、3年間、毎日欠かさずことなく木に向き合い、自らの技を磨いてきました。

顧問の菅野幸一先生は、佐藤さんについて「入学したころは、他の生徒より木材を（印をつける墨で）よく汚す子だなという印象で、突出して技術が高いわけはありませんでした。しかし、性格は寡黙で、本当に粘り強い。3年間、誰よりも積み重ねた努力が、今回の東北大会優勝という結果につながっているのだと感じます。今となっては彼が加工した木材は、見たただけでわかりますよ。加工した部分が、本



▲高校で作業中の佐藤さん。道具使いは素人が見ても見事。

に丁寧できれいなのです。そして、彼は3年間一度も練習を休んでいない。これは家族の献身的なサポートもあっての結果でしょう。全国大会はもうおん、これからの人生がとても楽しみですよ」と話します。

佐藤さんが出場する木材加工部門は、のこぎりやのみ、かんなどを使得って、見本で示されている木造小屋の屋根の一部を2時間30分の制限時間内に作成し、加工技術や組み立ての完成度を競うものです。

佐藤さんは、作品の正確さや加工の技術はもちろん、心身と道具がまさに一体となったような道具の扱いが高い評価を受けました。

「大会では最初は緊張しましたが、やっていると楽しくなってきました。やっぱり木を加工することが大好きだから。全国大会まで大好きな木材加工が続けられることが、何より嬉しいですよ」と話す佐藤さん。

11月に北海道で開催される全国大会での目標を聞くと「優勝したいです。東北大会の結果を見て、幼稚園からの幼馴染である今泉君が旋盤部門で優勝したことを知りました。今泉君と一緒に全国大会で優勝したいと思っています。部門は違えど結果は比較されてしまうので、今泉君の存在は、今では良



佐藤さんが東北大会で作成した作品

風呂の薪木から おばあちゃんのイス

「大工さんってかっこいいな。佐藤さんがそう思うようになったのは、幼稚園に入園した頃でした。

近所で家の建設が行われていると、何度も足を運び、時を忘れるようにその現場を眺めていたと言います。

そして、6歳になる頃には、家を建てるかっこいい「大工さんになりたい」という夢を抱くようになりました。小学生になってもその夢は変わらず、ある時、自分で木を加工してみたいという思いが湧いてきたそうです。

しかし、身近に適切な材料があったわけでもなく、佐藤さんが目をつけたのが、自宅の風呂を沸かすために家にいつもあった薪木でした。

ちょうど良い材料を見つけた佐藤さんは「まずは簡単そうなイス。この木でおばあちゃんにイスを作ってあげよう」と考え、早速製作に取り掛かった

そうです。「いま見ると、イスはひどい出来栄でした。:(笑)。でも、そのイスは今でも大切に倉庫で眠っています」と佐藤さんは笑顔で話します。
小さいころからの遊び心は今でも健在で、最近では、家で不要になった二段ベッドを解体し、テレビ台に加工したそうです。

いつの日か 自分で考えた家を

佐藤さんの将来の夢は、設計も施工もできる一級建築士です。
その夢の実現のために、高校卒業後は、木材加工技術を更に高めながら、一級建築士になるための勉強ができる大学への進学を予定しています。

佐藤さんは「いつになるかわかりませんが、自分で設計した家を両親に建ててあげたいと思っています。そのためにも、これからも木と向き合いながら、しっかりと勉強して、小さいころからの夢を叶えたいです」と、力強く語ってくれました。

名前の由来である天の川のように、佐藤さんはこれからも寡黙に、そして力強く、大きな夢に向かってまい進していくことでしょう。

地 元 密 着 通 信

各地区通信員のみさんから届いた地元のできごとを紹介します！



あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！

世界遺産見学

小 神自分会
齋藤貞子通信員



絶好の機会にお参りができ、日光を存分に楽しんだ1日でした。

小 神自治会と公民館共催の役員研修会を、7月6日に実施しました。
世界遺産の見学ということで、予定通り日光へ到着すると、今年は徳川家康の没後400年の節目に当たる年で、100年に1度のお祭りが開催されていました。陽明門などの各名所をまわり、東照宮に向かいましたが、世界遺産だけあって、学生や観光客で身動きができないほどでした。
素晴らしい世界遺産を見学し、バスの中や観光中に親睦を深め、有意義な役員研修になりました。

豊年盆踊り大会

小 島自分会
田代愛子通信員



子どもから大人まで、みんなで楽しめる夏の風物詩ですね。

小 島地区の豊作を願う、恒例の「豊年盆踊り大会」が、8月15日に開催されました。
この盆踊り大会は、小島スポーツ振興会が毎年開催しているものです。今年も天候に恵まれ、会場には地域のみなさんや、お盆で帰省していた方々が集い、みんな楽しんで夏のひと時を過ごしました。また、会場にはクレープやスノーボールすくいなどの出店も並び、子どもたちも楽しんでいました。
盆踊りには約200名の方が参加し、最後に、豪華景品が当たる抽選会で盛り上がりました。

住吉神社夏祭り

す みよし自分会
渡辺秀雄通信員



たくさん子どもたちが夏祭りを楽しんだようです。

7月23日は、住吉神社の夏祭りでした。
午後4時からおそかに祭祀祈禱のお祓いをいただき、その後の神社境内では、すみよし町内会祭礼実行委員会の企画により、模擬店が催されました。
すいか割り大会が行われ、焼きそばやかき氷、金魚すくいなどの模擬店が並び、会場には100人を超える多くの人々が集まり、夏祭りを楽しみました。
メインイベントの富くじ大会では、空くじなしの豪華賞品が用意され、大当たりに一同大喜びでした。

夏だ！浴衣だ！盆踊りだ！

中 央自分会
藤野由紀子通信員



子どもたちの楽しげな声が響き渡りました。

8月3日、鉄炮町夏祭りが、綿蔵駐車場にて行われました。イワナ等、約600匹の魚が準備され、日差しが照り付ける中、歓声を上げての魚つかみ、プールの中央に花火台を設置しての子供花火が行われました。
途中小雨が降りましたが、みなさんの熱気に押されるように雨が上がり、盆踊りが行われました。待機している消防車と記念撮影を楽しみ、抽選会では、自分の持つうちわの番号を呼んでもらおうと、子どもたちが抽選者に押し寄せる一幕も、来年こそは当たるといね。

完成間近の公営住宅

川 保南自分会
木瀬君通信員



8月1日から、無事に入居が始まりました。みなさんが素敵な生活を過ごせますように。

7月16日に、川保精練会社跡地に建設中の、山木屋のみなさんが入居される復興公営住宅を見ました。
7月中に完成予定との事で、一戸建てと二戸建ての家が、広い道路の両側に整然と並んでいました。色合いも明るく落ち着いた雰囲気、入居されるみなさんを今か今かと待っているようでした。
長い月日を仮設住宅で不自由な思いで過ごされたみなさんも、入居できる日をどんなに待ち望んでおられる事でしょう。完成し、入居できる日がとても楽しみです。

楽しい1日でした！

小 細木地区自分会
佐藤とき子通信員



写真からも、子どもたちの元気な声が聞こえてきそうですね。

8月7日、小細木地区内の小学生の親子約60名とともに、バスに乗って、霊山こどもの村に行ってきました。こども講座事業の目的でもある、「夏休みに親子で楽しく過ごすこと」の大切さを学ぶ良い機会となりました。
この日はとても暑い1日でしたが、子どもたちは暑さに負けずアスレチックなどで元気に遊びました。その後は、バーベキューをして、他の家族との交流もできました。
帰り道にみんなで食べたアイスも、子どもたちにとって、良い思い出になることでしょう。

第4分団にエールを！

福 沢自分会
斎藤勝枝通信員



大勢の人たちが熱い視線で見守りました。

8月7日、羽山の森美術館前のグラウンドで、第4分団の練習の成果が披露されました。第4分団は、9月4日に行われる第40回福島県消防操法大会に出場します。
大勢の地域の人たちが見守る中、素晴らしい連携で堂々と披露した団員に、みなさん感激していました。
団員たちは日々、仕事を終えた後に練習に励んでいます。町の代表として自信をもって、県大会では今までの練習の成果を十分に発揮してほしいと思います。
みなさん、第4分団にエールをお願いします！

情熱の音楽祭 コスキン・エン・ハポン 2016

国内最大の中南米音楽祭“コスキン”は、今年で42回目を迎えます。今年も全国各地から多くのグループが出演しますので、ぜひご来場ください！（入場無料）

10月8日～10日

【中央公民館ホール】
 10月8日(土)～10日(月)
 8日(土) 午後1時30分～9日午前0時
 9日(日) 午前9時～10日午前0時
 10日(月) 午前9時～午後3時
 ※時間は予定です。
 駐車場は中央公民館等駐車場をご利用ください。

【コスキンパレード】
 10月8日(土) 午前10時開会
 (10時30分川俣南小発)
 川俣南小学校発
 ～鉄炮町・中丁経由～
 川俣小学校着

問 中央公民館 (Tel. 565-2434)

エマ先生の Waku Waku DIARY Vol.24

夏の暑さは今月からだんだん和らいでいきますね。よかったです！ 二期期が始まりました。まもなく文化祭の準備も始まるかもしれません。そして、ハロウィンとクリスマスも近づいてきます。クリスマスを家族と一緒に祝うために12月イギリスに帰るつもりです。今年初めて帰るから、とてもワクワクします。今年、私がいなかった間にイギリスはいろいろ変わってきました。

イギリスはEUから離脱を決めました。投票でイギリスの若者と同様に私は残留を選択したので、結果に驚かされました。そして、総理大臣が変わりました。今、

経済がちよっと悪そうです。本当に残念なことだと思います。とはいうものの、前に進み続けなければなりません。

私は楽天的です。もっと楽しいニュースでは、ポケモンゴーが日本でようやく配信されました！ 暗いニュースが多い中、ポケモンゴーに関するニュースはバカバカしくて笑っちゃうようなものが多くていいですね。今、イギリスの友だちのうち、半分は結婚しているなか、もう半分はポケモンゴーに夢中です。結婚しながらもポケモンゴーに夢中の人も若干いますが、おもしろいですね。

ポケモンゴーはすごい人気ですね！ 私が小学校の頃、ポケモンのカードとゲームはすごく流行っていました。お姉さんと一緒にカードをいっぱい集めました。ポケモンを見ると、とてもなつかしくなります。私の世代の過半数はそうかもしれません。だから、ポケモンゴーは大成功しています。ピカチュウ以外はイギリスでポケモンの名前は全然違います。みなさん知っていましたか？

例えば、ゼニガメという小さい亀のキャラクターは英語でsquirtleと呼ばれています。Squirtleは英語のsquirtとturtleという言葉の合併です。Squirtは噴出の意味があって、turtleは亀です。だから、squirtleの名前から、水を噴出できる亀を想像できます。

もし、私が町をさまよっているのを見たら、心配しないで、多分ポケモンを探し中です。カビゴンとピカチュウが一番欲しいです！

◆このダイアリーはエマ先生が日本語で書きました。

川俣分庁舎だより

9月11日(日)は「警察相談の日」
 なりすまし詐欺、悪質商法、DV、ストーカーなど
 困りごとがあれば、お気軽にご相談下さい。

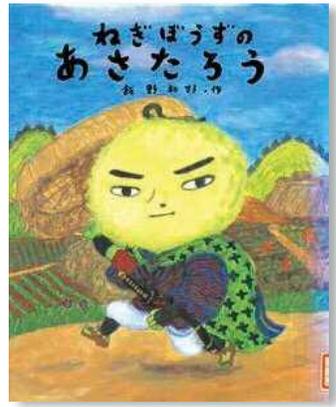
◎警察相談専用電話(平日9:00～17:00)
 #9110(携帯電話・フッシュ回線)
 024-525-3311(直通電話)

◎福島警察署川俣分庁舎(24時間受付)
 024-566-3121(直通電話)

★担当 福島警察署川俣分庁舎総務係★
 Tel.024-566-3121

おはなしのへや拡大版！ 読み聞かせボランティア・おはなしポケット活動20周年記念事業

おっと、痛快絵本の読み語りの旅でい！川俣の宿



▲子どもたちに大人気、ねぎぼうずのあさたろう

9月24日(土) 午後1時30分～(午後1時開場)
 場所：中央公民館ホール



「ねぎぼうずのあさたろう」シリーズで有名な絵本作家・飯野和好さんをお招きし、読み聞かせおはなし会と、サイン会を開催します。みなさん、ふるってご参加ください！

サイン会：午後3時ごろから、飯野さんのサイン会を開催します。サインは、絵本のみとし、色紙等のご遠慮ください。また、当日は、飯野さんの絵本を会場で販売します。

※参加無料です。参加人数を把握するため、参加を希望される方は中央公民館図書室(Tel. 566-2111 内線2121)へ申し込みください。

読み聞かせ活動20周年記念事業

この事業は、読み聞かせボランティア・おはなしポケットの活動20周年記念事業として実施します。この事業には、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金が活用されています。

「かすが卓球クラブ」会員募集中



My サークル Vol.66

写真は春季卓球大会での団体優勝チームです

卓球サークル「かすが卓球クラブ」は週3回、趣味と健康保持を兼ねて練習をしています。いつでも好きな時間帯に来て好きなだけプレーを楽しむことができます。また年2回、卓球大会を開催して技術の向上と親睦をはかっています。

年齢、経験は不問ですので興味のある方は一度見学にお出でください！ ※かすが卓球大会事業は赤い羽根「ボラサボ2・被災地住民支え合い活動助成金」の助成を受けて実施しています。

会費 1か月500円
 4月に上半期分3,000円、10月に下半期分3,000円を納入
 入会金 3,000円
 練習日 月、水、金曜日の週3回、午前10時～午後3時まで
 問合せ先 事務局 武藤長平 Tel. 565-2394

町民文芸 かわまた俳句会

合歓の花 湿りし髪を束ねけり
 行水や 時代を越へし古盥
 千年の威風堂々御野馬追
 子の声に負けじと鳴くや朝の蝉
 銅鑼の音に驚く二人山育ち
 虫千や家宝といふも古道具

神野 和子
 吉井 清子
 大内 宣子
 渡辺 郁子
 小林 哲子
 酒井 芳一



8/6

夏を満喫、ナツヤスミ！

盛りだくさんのサマーキャンプを開催

NPO法人かわまたスポーツクラブ主催のサマーキャンプが行われました。子どもたちは、福島市飯野堰カヌー漕艇場でのカヌー体験や、町体育館合宿所前での流しそうめん、竹製テントづくりに、花火など、夏ならではのイベントを心ゆくまで楽しみました。夏休みの宿題を忘れて思いっきり遊んだこの日は、きっと子どもたちにとっては忘れられない夏の1日となったことでしょう。心に残るナツヤスミの思い出、子どもたちにとっては大切な宝物です。

◀流しそうめん、ツルヘンと食べちゃうよ！



7/26

「火、出過ぎ！」ガスバーナーを使った実験も行いました。

川高って、どんなトコ？

川俣高校が体験入学を実施しました

川俣高校は、同校の良さを知ってもらおうと、希望する中学生を招き、体験入学を行いました。体験入学では、学校説明や部活動紹介の後、普通科と機械科の体験授業が行われました。参加した中学生のみなさんは、いつもの中学校とは違う授業の雰囲気、少し緊張気味でしたが、来年から始まる高校生活を思い描きながら体験授業に臨んでいるようでした。来年、一人でも多くの生徒が川高に入学し、充実した高校生活を送ってくれることを願っています。

小島で本当の農業を経験！

町の「地域づくりインターン事業」でインターン

法政大学3年の篠原祐太さん（千葉県・21歳）と池田萌絵さん（千葉県・20歳）が、8月1日からの1か月間、小島地区で、地域活動や農業などを体験しました。篠原さんは「地域創生に興味がある。川俣には川俣シルクや川俣シャモなど、誇れるものがあるので、どんどん発信していってほしい。将来は地域の隠れた魅力を全国に発信していけるような仕事に就きたいと思う」と話し、池田さんは「農業って本当に大変だなと身をもって感じた。昔から農業に興味があったので、実際に農作業を手伝わせてもらい勉強になった。将来は、何かしらの形で農業に携わりたい」と話してくれました。今回の経験を、ぜひ、自分の将来に役立ててください。

小島地区のみなさん、ありがとうございます▶



8/18

KAWAMATA-topics まちのわだい



7/19

忘れないで、安全運転

交通安全ふれあいキャンペーンを開催

川俣町交通対策協議会主催の交通安全ふれあいキャンペーンが、ローソン川俣鶴沢店駐車場で行われました。交通安全協会、交通安全母の会のみなさんや、川俣ライオンズクラブ、川俣ロータリークラブのみなさんなどが、ローソン前を通過する運転手のみなさんに、交通安全を願う言葉とともに交通安全グッズを手渡しました。これからの季節、日ごとに日没が早まりますので、運転されるみなさんは、早めにライトをつけるなど、安全運転を心がけてください。

心を込めて交通安全グッズを渡す交通安全母の会長 遠藤貴美子さん



8/10

政府の回答書が、後藤副本部長から古川町長、齋藤議長に手渡されました。

山木屋への帰還に向けて

政府から要望書への回答がありました

中央公民館で開催された町議会全員協議会において、山木屋地区の避難指示解除に向けた要望書（町、町議会、山木屋地区行政区長会が8月1日に提出）に対する政府の回答書が、原子力災害現地対策本部の後藤収副本部長から古川町長、齋藤議長に手渡されました。後藤副本部長は居住制限、避難指示解除準備区域の避難指示を平成29年3月31日に解除する方針を示し、今後、山木屋地区の帰還に向けた課題等についての議論が更に深められていく予定です。

災害公営住宅への入居

新中町の災害公営住宅が完成しました

山木屋地区のみなさんが暮らす災害公営住宅（新中町）が完成し、入居者への鍵の引き渡し式が行われました。式では、神田教育長が、入居者代表の渡辺優樹さん、奈緒美さん、汐恩（しおん）ちゃんに鍵のレプリカを手渡しました。渡辺さんは山木屋地区でトルコギキョウの栽培を再開しており、作業場に使いやすい場所で、子育てに適した災害公営住宅を住まいに選んだということです。なお、壁沢地区の災害公営住宅は、10月から12月にかけて入居が始まる予定です。



8/1

8月1日から入居が始まりました▶

小さな夏祭りを盛大に！

川俣幼稚園、園開放でにぎわいました

町内の各幼稚園には、子どもたちの夏休み期間中、園児の保護者や兄弟などに幼稚園を知ってもらうために幼稚園を開放する「園開放日」があります。川俣幼稚園の園開放は、保護者のみなさんや地域の方が、屋台に見立てた、かき氷屋さんやわたあめ屋さんなどを準備し、子どもたちにお買い物をしてもらうなど、まるで小さな夏祭りのような雰囲気でした。楽しい「流しラーメン」も行われ、子どもも大人も、とっても楽しい夏の1日となりました。

お兄ちゃん、いちご味のかき氷いかがですか？▶



8/5

注意報・警報・特別警報

注意報 最新の情報に注意して、災害に備えた早めの準備や気象情報、外の様子に注意しましょう。非常用品や避難場所、避難ルートを確認し、災害に備えて、家の外の備えを点検しましょう。

警報 町が発表する避難に関する情報に注意し、必要に応じ速やかに避難してください。早め早めの行動が大切です。

特別警報 数十年に一度しか起こらないような非常に危険な状況です。直ちに命を守る行動をとってください。外出が危険なときは家の中で少しでも安全な場所に移動してください。「住居の位置」や「住居の構造」、「既に浸水が生じている状況なのか否か」によって「自宅外避難」の必要性は異なります。冷静な判断が重要です！ 浸水の中の避難は非常に危険です！ 災害から命を守ることができる行動を今から考えておきましょう。



避難情報の違いを知る

台風や豪雨等による自然災害が発生したとき、または発生のおそれがあるとき、町から町民のみなさんに「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」をお知らせして、避難等呼びかけます。それぞれの避難情報の違いをよく理解して、自らの身の安全を守りましょう。

避難準備情報 気象情報に注意し避難所へ避難が必要か考え、必要な場合は避難の準備をはじめましょう。また、高齢者、体が不自由な方、乳児など避難に時間がかかる方は避難をはじめましょう。

避難勧告 避難所へ避難しましょう。
避難指示 一刻も早く避難所へ避難しましょう。

避難所までの移動が危険な時は…

【土砂災害の場合】

- ・屋内の上階へ移動し、がけと反対側の部屋に移動する。
- ※避難情報が出ていなくても、災害の危険を感じる場合は、自主的に役場（保健センター）へ避難願います。また、役場まで行けないという場合は、連絡をいただければ最寄りの公民館等へも避難していただけます。

【水害の場合】

- ・近隣のより安全な場所や建物に移動する。
- ・屋内のより安全な場所へ移動する。



避難行動要支援者の申請

町は、高齢の方や障がいのある方など自力で避難できない方（家族の協力が得られる方を除く）の名簿を備えて、災害時に地域の支援者に協力を要請します。

まだ町に申し出てなくて、自ら避難することが困難な方は、総務課消防交通係へ申請願います。

町は **10月2日(日)**に**防災訓練**を行います。詳細は裏表紙をご覧ください。

やってる？ 足りてる？

防災の日に備えを新たに！



平成27年9月10日関東・東北豪雨被害、小島地区

防災

ぼうさい

風水害に備える

9月1日は「防災の日」、8月30日から9月5日までは「防災週間」です。この機会に、災害に対する備えと心構えを確認し、家族や職場で防災について考えてみましょう。

これからの季節は、台風の発生や大雨の降る日が多くなります。最近では、毎年各地でゲリラ豪雨や竜巻などの災害が起っています。

防災の基本は、「自分の身の安全と財産は自分で守る」ことです。大雨による浸水を防ぐために土のうを用意しておく、側溝や排水溝を清掃して水の流れを良くする、日頃からの自分のできる災害対策をしておくことが大切です。



「ランニングストック」とは？

家庭で防災用の物資や食料品を備蓄することは大切。といわれなくても、普段から備蓄用品を備えておくことはとても大変なことです。そこで、日頃から使用している消耗品、食材、衛生用品などを「少し多めに買っておく」「消費したらその分を補充する」「家の中全部が備蓄倉庫」といったような発想の転換をすることで、常に家庭内を備蓄している状態に保つことがランニングストックの考えです。普段使っているもので災害時に役立ちそうなものは、少し多めに買ってみるなど、まずは身近なところから備蓄を始めてみてください。



●災害用伝言ダイヤル「171」

大災害発生時に、局番なしの「171」に電話をかけると、音声ガイダンスにより、伝言を音声で録音することができます。被災者の家族などが全国どこからでも安否確認ができます。

●災害用伝言板

大災害発生時、各社携帯電話のインターネットトップメニュー「災害用伝言板」から誰でも利用できます。電話番号をもとに、登録された伝言を確認できます。



家族が別々の場所にいるときに、災害が発生した場合に、お互いの安否確認ができるように、日ごろから安否確認の方法や集合場所などを家族で話し合っておきましょう。
携帯電話を家族全員が持っている場合でも、災害時は回線がつかなくなり、連絡が取れない場合があります。安否確認には、「災害用伝言ダイヤル（171）」、携帯電話のインターネットサービスを利用した「災害用伝言板」などのサービスを利用しましょう。

安否情報の確認方法

家族みんなで決めておきたい

本記事ならびに防災に関する問い合わせは、総務課 消防交通係（内線 1104）へお願いします。

保健センター

☎ 保健センター (Tel. 565-2279)

健康チェック日とさわやか体操教室

簡単な体操を音楽や歌にあわせて行います。どの年代の人でも楽しくさわやかにできますので、体力低下の防止にぜひご参加ください。

- 日時 9月2日(金) 午前9時～11時45分
- 内容 身長・体重・体脂肪・肺活量測定、健康相談など
- ※さわやか体操教室は午前10時～11時15分まで
- 場所 保健センター
- 講師 快フィットネス研究所
健康運動実践指導者 安田涼子先生
- ※次回の健康チェック日は、10月3日(月)です。

ヘルシーメニュー料理教室

季節の食材を活用し、日常の食生活のひと工夫の参考にしたり、料理の幅を広げてみませんか。町民であればどなたでも参加できます。

- 日時 9月30日(金) 午前9時30分～12時30分
- 講師 管理栄養士 渡辺幸子先生
- 定員 20人
- 参加費 500円
- 持参するもの エプロン・三角巾
- 場所 保健センター
- 申込締切

9月23日(金)まで(電話可)

※次回の料理教室は10月27日(木)です。



追加集団検診のお知らせ

6月の集団検診を受診できなかった方を対象に、次のとおり追加集団検診を行います。ぜひ、受診してください。

■検診会場 保健センター	
実施日	受付時間
9月3日(土)	午前8時～11時
9月4日(日)	

集団検診の結果について

健診の結果により生活習慣病の発症予防と重症化予防を目指し、保健師が皆様のご家庭を訪問したり、健康教室のご案内をします。ご自分のこれからの健康づくりに生かしましょう。

こころの相談会のお知らせ

☎ 福島県精神保健福祉センター (Tel. 535-3556)

対人関係や不登校、ひきこもり、アルコールやギャンブル等の悩みについて、精神科医師による相談を行います。

- 日時 9月8日(木)
- ※予約制のため相談日の3日前までにお問い合わせください。

女性のミカタ健康サポートコール

☎ 東北保健福祉事務所 (Tel. 534-4155)

福島県は、女性の身体や性に関する悩みや不安の相談を受け付けています。

- 専用コール Tel. 024-535-5615
- (平日9時～17時、相談は無料です)

子宮頸がん検診・乳がん検診のお知らせ

該当の方へは8月下旬に個別で通知しました。今回通知されなかった方でも、昨年度偶数歳で受診されなかった方は、検診を受診することができますので、保健センターへご連絡ください。

- 子宮頸がん検診(集団検診)
- ・検診会場 保健センター(申込不要です)
- ・自己負担額 700円

実施日	対象地区	受付時間
9月15日(木)	旧町内・福沢・小島	午前9時～10時
9月26日(月)	鶴沢・大綱木・飯坂・小神	午前9時～10時
	山木屋・福田・小綱木	午後1時～2時

※検診当日はスカートをご準備ください。

- 子宮頸がん検診(施設検診)
- 個別通知に同封されている医療機関一覧から希望する医療機関に予約して受診してください。

自己負担額	1,000円
検診実施期間	9月1日(木)～平成29年2月28日(火)

※生活保護世帯、町民税非課税世帯(平成27年度)の方へは「子宮頸がん施設検診自己負担免除確認証」を発行しますので、受診する前に保健センターへお越しください。

- 乳がん検診
- 個別通知に同封されている「乳がん検診申込書(はがき)」でお申し込みください。

検診会場	保健センター
受付時間	午前9時～9時20分 午後1時～1時20分
自己負担額	30歳代の方：1,200円 40歳代の方：1,500円 50歳以上の方：1,200円
30歳代の方 日程	10月15日(土)、11月10日(月)
40歳以上の方 日程	10月：11日(火)、15日(土)、31日(月)
	11月：2日(木)、10日(木)、12日(土)
	14日(月)、21日(月)、30日(月)
12月2日(金)	

※検診当日はバスタオルをご準備ください。※各日程に定員があります。申し込みの日が定員を超えている場合、電話で日程変更の連絡をさせていただきます。

※案内通知が届いている方でも、職場等で健診を受ける機会がある方は、そちらでお受けください。

高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

今年度、次のとおり予防接種費用の助成を行っています。一生に1回の機会ですので、まだ接種を受けていない方は、主治医等と相談のうえ接種してください。

- 対象者
- 今年度65、70、75、80、85、90、100歳の方 ※60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方は、医療機関にご相談ください
- ※案内が届いている方でも、過去に接種を受けたことがある方は対象になりません。

- 接種期間 平成29年3月31日(金)まで
- 自己負担額 2,400円
- 持ち物 5月に郵送しました「高齢者の肺炎球菌感染症」の定期接種について(通知)、予診票、済証
- ※通知等を紛失された場合は再発行いたしますので、保健センターにお越しください。

自殺予防週間がはじまります

世界自殺予防デー(9月10日)に合わせて、9月10日から16日までは自殺予防週間に設定されています。自殺者数は福島県においても毎年500～600人で推移しており、人口10万対の自殺率は全国平均よりも多い状況です。「一人で我慢しない」「相談する」「身近な人の悩みに気づき声をかけてみる」ことが大切です。9月と3月は「福島県自殺対策強化月間」です!

結核予防週間は9月24日から

結核は過去の病気ではありません。今でも年間2万人以上が発症し、約2000人の方が命を落としているのです。長引く咳、痰がでる、急に体重が減る、身体がだるいといった症状は要注意です。予防には免疫力を高めることが重要です。不規則な生活や喫煙は厳禁! 睡眠を十分に取、バランスの良い食事と規則的な生活を心がけましょう。(結核予防会ホームページより)



その咳、結核かもしれません。咳が長引く、痰が出るという方は、早めに受診して治療に努めましょう。

ちびっこのカレンダー 9月

日・曜	事業名	受付時間	対象(乳幼児)	内容
6 (木)	遊びの教室とすくすく育児相談	9:30～11:30	乳幼児と家族との月齢でも結構です	子どもの自由遊び、身体測定、育児相談
7 (金)	4歳児歯科健診	13:15～14:00	24年7月～9月生	身体測定・歯科健診・保健指導・歯みがき指導・栄養指導等
14 (木)	離乳食教室	13:15～14:00	28年2月～4月生	身体測定・発育の確認・栄養指導・離乳食の作り方
20 (水)	3～4か月児健診	13:15～14:00	28年4月20日～6月20日生	身体測定・内科健診・保健指導・ブックスタート等
20 (水)	9～10か月児健診	13:15～14:00	27年10月20日～12月20日生	身体測定・内科健診・歯みがき指導・栄養指導・保健指導等
28 (木)	遊びの教室とすくすく育児相談	9:30～11:30	乳幼児と家族との月齢でも結構です	子どもの自由遊び、身体測定、育児相談

会場は保健センターです。相談・健診の際は「母子健康手帳」をお忘れなく!

ウォーキングをしてみよう！

健康だより Vol.119



△快フィットネス研究所健康運動実践指導者 安田涼子先生に教えていただきました。

これまでの2か月間、この「健康だより」で高血圧に効く、そして筋力アップを目指すストレッチ体操を紹介してきました。少しずつ筋力がついてきたという方は、いよいよウォーキングに挑戦してみたいかですか。有酸素運動のウォーキングは、長く続けることで、心肺機能が高まるだけでなく、血液循環が良くなることで血管が拡張し、血圧低下の効果が期待できます。ウォーキングもストレッチ体操同様、正しい姿勢で、少しずつでも継続することが大切です。今回は簡単なウォーキングのポイントを掲載しますので、自分のペースで長く続け、健康増進に役立ててください。

【効果的なウォーキングのポイント】

- ① 背筋を伸ばして胸を張るようにして、正しい姿勢で行う
- ② つま先で強く地面を蹴りだすような感覚で歩く
- ③ 歩幅は通常よりも10センチから20センチほど広げる
- ④ 腕は肘を後ろに引くようなイメージ動かす
- ⑤ 着地はかかとから行い、着地した足の真上上半身がのるようなイメージで行う

【ウォーキングの時間】

10分以上継続して行うことが望ましいですが、体力に合わせ、徐々に時間を延ばすなどの工夫をしてください。

1分の笑いは10分の有酸素運動に匹敵する！？

これまで3か月にわたり取材に協力いただいた安田先生に、おもしろい話をお聞きしましたのでご紹介します。1日1分間笑うと、10分間有酸素運動をしたのと同じ効果があるというものです。作り笑いでもいいとのことですが、実際にやってみると意外に大変。膝などが悪く、ウォーキングや体操が難しいという方は、ぜひ試してみてください。笑顔で健康になれるかも…。

福祉

かわまたオレンジカフェを開催します

☎ 保健福祉課 健康福祉係 (内線 1403)

オレンジカフェとは、認知症になっても安心して暮らせるために、本人や家族、地域の方、介護の仕事をしている方などが、お話しをしながら認知症について理解を深めたり、交流する場所です。

- 日時 9月29日(木) 午後1時30分～3時
- 場所 かえでの森 (川俣町字八反田3-2)
- 参加費 100円 (お茶菓子代)
- ※参加は自由です。申し込みも不要です。
- 問い合わせ 地域包括支援センター (済生会川俣病院1F) Tel. 538-2600



認知症について、みんなと一緒に考えてみませんか。

寝具丸洗い乾燥・消毒サービス

☎ 保健福祉課 健康福祉係 (内線 1403)

寝たきり、または一人暮らしの高齢者の方に、無料で次の事業を実施します。

- 対象者 おおむね65歳以上で、寝たきりの方または一人暮らしの方
- 対象の寝具 対象となる方の常用する寝具 (敷掛布団、毛布) ※ただし、ムートン等クリーニングに手間のかかる寝具は除きます。
- 申請期間 9月1日(木)～9月12日(月) ※期間内に申請できない場合は、担当までご相談ください。
- 実施予定日 10月上旬
- 実施方法 指定する日に、町からの事業受託業者が申請されたお宅を訪問し寝具をお預かりします。後日、洗濯した寝具を利用者宅に返却します。
- 利用料 無料
- 申請方法 地区の民生委員の方か、担当窓口に出してください。(印鑑が必要です)。

くらし

町営住宅入居者を募集します

☎ 建設水道課 管理係 (内線 1603)

- 募集期間 9月1日(木)～9月15日(木)
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分
- 対象住宅と戸数
 - ・中道団地 (飯坂字中道) 2戸
 - ・壁沢住宅2号棟 (字壁沢) 1戸 (4階)
 ※壁沢住宅2号棟については、UIターン者・新婚世帯への優先選考 (以下の入居条件を満たした場合で、入居期間が最長10年間の条件) があります。
- 間取り・設備 各団地で若干異なりますので、問い合わせください。
- 入居条件
 - ① 現に住宅に困窮している方。
 - ② 税、その他の使用料等の未納がないこと。
 - ③ 現に同居し、又は同居しようとする親族があること。ただし、婚姻の予約者等も含む。
 - ④ 単身入居の資格が認められる者は満60歳以上。(60歳未満の場合は別途条件が必要となりますので、問い合わせください。)
 - ⑤ 収入基準は、所得月額158,000円以下であること (収入のある方全員です)。ただし、裁量世帯 (入居者が障害者等) の場合は214,000円以下。
 - ⑥ 入居決定時に、1名の連帯保証人に引受承諾が求められること。
 - ⑦ 入居者が暴力団員でないこと。
- 家賃 入居者の所得や団地ごとに異なります。
- 問い合わせ 標記担当まで問い合わせください。

元気発信プレミアム付商品券販売

☎ 産業課 商工交流係 (内線 1505)

- 川俣シルクスタンプ会によりプレミアム付商品券 (プレミアム率20%) が販売されますので、ぜひお買い求めください。
- 販売期間 10月3日(月)～10月14日(金) 土、日、祝日を除く午前9時～午後5時 ※完売次第終了
 - 販売場所 川俣町商工会
 - 販売口数 2,000口 (1口10,000円で12,000円分の商品券) ※一世帯3口まで
 - 使用期限 平成29年2月12日(日)
 - 問い合わせ 川俣シルクスタンプ会 (川俣町商工会内) Tel. 565-2377

新規学卒者奨励金について

☎ 産業課 商工交流係 (内線 1505)

平成28年春に学校を卒業し、町内の事業所に正社員として就職した場合は、新規学卒者奨励金 (5万円) に該当します。交付を受けるためには、卒業後1年以内に申請する必要がありますので、該当する場合は担当までお問い合わせください。

※例) 平成28年3月1日に卒業し、町内の事業所に正社員として就職した方→平成29年2月28日までに申請が必要

■交付条件

- ① 川俣町に住民票がある。
- ② 卒業後1年以内である。
- ③ 町内の事業所に正社員として就職し、6か月が経過している (公務員を除く)。

※その他、新婚世帯定住奨励金、UIターン者定住奨励金、結婚祝金等の制度もあります。詳細は問い合わせください。

クリーン作戦・河川清掃の実施

☎ 町民事務課 生活環境係 (内線 1307)

町民のみなさんのご協力をお願いします。

■日時 9月4日(日) 午前6時～7時

■場所

- ・クリーン作戦 町内全域 (山木屋地区を除く)
- ・河川清掃 川俣町町内、鶴沢の一部、福沢の一部、飯坂の一部

日本語教室を開催します

☎ 企画財政課 企画調整係 (内線 1202)

川俣町国際交流協会では、外国人の方を対象とした日本語教室を開催しています。日本語のレベルや国籍は問いませんので、楽しく交流しながら日本語を学びましょう。

■日時 10月5日、12日、19日、26日
11月2日、9日、16日、30日の水曜日
各回午後7時から9時

■場所 中央公民館 第1展示研修室

■講師 日下部喜美子先生、佐々木千賀子先生
※初級コースでは文字の読み書きや日常会話を、中級コースでは文章の読み書きや日本の文化・慣習を学習します。(参加者の希望により、内容が変更となることもあります)。

■参加費 500円/月 (川俣町国際交流協会会員でない方は、別途年会費1,000円必要)

くらし

農振除外等申請の受付停止について

☑ 産業課 農林係 (内線 1503)

平成 28 年 10 月から、川俣町農業振興地域整備計画の見直し期間に入ります。見直し期間中、福島県及び関係機関と調整する期間は、除外等の受付業務を停止させていただきます。停止期間は 10 月 1 日から当面の間とさせていただきます。期間中は除外等の受付ができませんので、期間中に農地転用を計画されている方は、9 月 30 日までに農振除外等の申請をしていただきますようお願いいたします。

交通安全町民大会・鼓笛隊パレード

☑ 総務課 消防交通係 (内線 1104)

大会では、交通安全関係表彰・作文コンクール入賞作品の発表等があります。鼓笛隊パレードは中央公民館から出発しますので、沿道でのご声援をよろしくお願いいたします。

- 日時 9 月 10 日(土)
- ・町民大会 午前 10 時 00 分～
- ・鼓笛隊パレード 午前 11 時 10 分～
- 場所 町民大会：中央公民館大ホール / 鼓笛隊パレード：中央公民館発 (午前 11 時 10 分)～鉄炮町～中丁～川小グラウンド着 (午前 11 時 50 分)

不法投棄防止強調月間です

☑ 町民税務課 生活環境係 (内線 1307)

不法投棄は懲役もしくは罰金刑を科せられる重大な犯罪です。きれいな町づくりのため不法投棄の撲滅へご協力をお願いします。

- ・通行量が少なく人目につきにくい道路沿いや河川の土手・中州の茂み等に不法投棄が多く見られます。
- ・不法投棄を発見した際の通報先
- 福島警察署川俣分庁舎 (Tel. 566-3121) または、生活環境係 (内線 1307) まで
- 不法投棄は「しない・させない・ゆるさない」

ペットは愛情と責任をもって

☑ 町民税務課 生活環境係 (内線 1307)

9 月 20 日から 26 日は動物愛護週間です。ペットとの生活は、私たちの心を豊かにしてくれます。

しかし、飼い主の事情でペットを捨ててしまったり、近所にふん尿の迷惑をかけてしまったりするケースが少なくありません。

ペットの特徴や習性を正しく理解し、しつけや訓練を行い、最後まで責任をもって飼いましょう。

ジョブプランナーによる相談会

☑ 産業課 商工交流係 (内線 1505)

県内事業所に就職を希望する方を対象に、ふくしま生活・就職応援センターの相談員(ジョブプランナー)による相談会を開催します。

- 日時 9 月 21 日(水) 午後 1 時～3 時 30 分
 - 場所 中央公民館 仮設第 1 会議室
 - 定員 無し
 - 対象者 町内に居住している方(震災の影響により避難されている方も対象)
 - 相談料 無料
 - 申し込み 不要
- ※事前に予約することもできます。

子育て

育児サークル **はらぺこクラブ** のご案内。

9 月 2 日(金)、14 日(水)

時間：10:00～11:30

場所：ちゃばたけ (2 日 ベビーマッサージ、14 日 パザール)

0 歳から幼稚園入園前の幼児と家族が対象の育児サークルです。お気軽に見学ください。

入会手続：子育て支援課 (内線 2302)、保健センター (Tel. 565-2279)

※開催内容により、時間・場所が異なる場合がありますので、詳細は問い合わせください。

子どもとみんなの広場

9 月の催しもの

9/12(月) 「おやつ作り」

場所と時間：鶴沢公民館調理室 午前 10 時 20 分～11 時 20 分

講師：コープふくしま 参加料：無料 申し込み：9 月 7 日(水)まで子育て支援係へ申し込みください

「広場」では、子ども同士で遊んだり、お母さんが育児について話し合ったり、楽しく過ごしています。子育ての悩みごとなど、いつでも子育てアドバイザーに気軽に相談できます。

- ・開催日時 月・木・土曜日：午前 8 時 30 分～午後 1 時 30 分
- ・開催場所 鶴沢公民館 和室

☑ 子育て支援課 子育て支援係 (内線 2302)

※ 9 月 8 日(水)、17 日(水)は広場お休み、9 月 13 日(水)は臨時広場開催

中央公民館

☑ 中央公民館 (Tel. 565-2434)

中央公民館休館のお知らせ

中央公民館は毎月第 3 土曜日 (9 月は 17 日)、定期清掃のため、午後 5 時まで休館します。図書室は終日休業です。

成人式の実行委員を募集

平成 29 年川俣町成人式を、来年 1 月 8 日(日)に中央公民館で開催します。

成人式を迎えるみなさん、自分たちで成人式終了後の祝賀パーティ運営と記念誌の企画・製作をしてみませんか? 10 月から実行委員会を開催します。申込と問合せは中央公民館までお願いします。

川俣町発明・くふう展 (作品展)

川俣町内の小・中学生や町民のみなさんが、創意工夫してつくった作品をぜひご覧ください。

- 日時 9 月 30 日(金)～10 月 2 日(日) 午前 9 時～午後 5 時
- 場所 中央公民館ホワイエ

第 59 回川俣町文化祭 (展示部門)

■日時 11 月 3 日(水)、4 日(金)、5 日(土) 午前 9 時～午後 5 時 (5 日は午後 4 時まで)

■場所 中央公民館ロビー、ホールほか

※一般個人参加の作品を受付中です。9 月 30 日(金)までに、中央公民館へ申し込みください (電話可)。なお、申込時に作品の種類・サイズ等をお知らせください。

食事券を給付します

- ☐対象者 18 歳未満の子どものいるひとり親家庭及び父母のいない児童の家庭で、川俣町ひとり親家庭医療費助成事業に該当する方、及び生活保護世帯の方
- ☐給付券の額 親子の人数に応じて (1 人 1,000 円)
- ☐申込方法 平成 28 年度交付のひとり親家庭医療費の受給資格証または 27 年度の所得がわかる書類、印鑑を持参のうえ、川俣町社協に用意されている用紙で 11 月 30 日(水)までに申請してください。

食事券の詳細は川俣町社会福祉協議会 (Tel. 565-3761) へ

町民コーナー

川俣基友会・川俣園基愛好会

「囲碁初心者教室」を開催します

日本で千年以上前から親しまれている囲碁は、年齢、性別など関係なく楽しみ、今では世界中に広がっています。「全く知らないけどちょっと興味がある」「やりたいけど難しそう」といった方を対象に、当会員が分かりやすくお教えしますので、どなたでもお気軽に参加ください。

日時 10 月 7 日(金)から毎週金曜日(全 10 回を予定) 午後 7 時から午後 9 時

場所 中央公民館

参加費 無料

申し込み 9 月 30 日(金)までに中央公民館事務室にある申込用紙に記入し提出してください。

問い合わせ

齋藤 (Tel. 538-2660)、伊藤 (Tel. 090-2362-7003)

第 58 回町民邦楽祭を開催します

■日時 10 月 2 日(日) 午前 10 時～午後 2 時 30 分

■場所 中央公民館ホール

■主催 川俣町文化団体連絡協議会

フリーマーケット参加者募集

■日時 10 月 16 日(日) 午前 9 時 30 分～午後 2 時

■場所 中央公民館前庭 (雨天時はロビー)

■区画 15 区画

■対象者 町内在住・在勤、在学の高校生以上の個人または団体 (高校生未満は保護者同伴) ※業者は除く

■参加費用 1 区画 500 円 (保険料含む)

■申し込み 参加費を添えて、10 月 7 日(金)まで、中央公民館へ申し込みください。

野地暎人作品展

羽山の森美術館 Tel. 566-3367

昭和 18 年、横浜からの疎開が縁で、川俣が第 2 のふるさととなった野地氏。永年にわたり横浜美術協会員として描き続けた作品群をぜひご鑑賞ください。

期間 9 月 6 日(水)～10 月 23 日(日)まで

午前 10 時～午後 4 時

ギャラリートーク 9 月 18 日(日) 午前 10 時 30 分～

休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日)



第2回ふれあい交流事業

フルーツ狩り&BBQ ふれあいツアー

今回は、みんなで楽しくフルーツ狩りに行きます。独身男女のみなさん、気軽に参加してください！

- ◎日時 10月2日(日)午前9時中央公民館集合・出発
- ◎募集 男女各20名(20歳~45歳までの独身の方)
- ◎参加費 男性3,000円、女性1,000円
- ◎場所 福島市フルーツライン、福島市水林自然林
- ※雨天の場合は内容に変更があります。
- ◎申し込み・問い合わせ 中央公民館 (Tel. 565-2434)

行政

社会生活基本調査にご協力を

☎ 企画財政課 企画調整係 (内線 1202)

10月20日を調査期日として、平成28年社会生活基本調査を実施します。この調査は、国民の社会生活の実態を明らかにし、各種行政施策等の基礎資料を得ることを目的としています。

■調査対象 町内から抽出された10歳以上の世帯員が対象となります。

■調査方法 平成28年10月に調査員が訪問し、調査票の配布・回収を行います。

調査内容は、統計作成以外の目的に使用することはありませんので、ご理解とご協力をお願いします。

未来につなぐ相続登記

☎ 町民税務課 税務係 (内線 1303)

相続した不動産(土地・建物)についての相続登記(名義変更)は、不動産の所在地を管轄する法務局に申請が必要です。長い間、相続登記をしないで放置していると、更に相続人が死亡されることで、相続権のある人(子・孫・ひ孫等)が次第に増え、誰が相続するのか話し合っただけで決めることが難しくなってしまいます。相続登記は、登記をしなければ聞かれないというものではありませんが、しないまま放置することは、自分の子孫等に手間と費用をかけさせてしまう結果になります。

トラブルを未然に防ぐためにも、早めに相続登記をしましょう。

■問い合わせ 福島県司法書士会 (Tel. 0120-81-5539) 福島地方法務局 本局 (Tel. 024-534-2045)

小規模(業種)な修繕工事・見積り参加登録の受付

☎ 企画財政課 財政係 (内線 1203)

町が発注する、軽易で小規模な修繕工事等の「小規模修繕工事契約希望者登録制度」について、下記により登録を受け付けます。

■登録対象者 川俣町内に主たる事業所を有する者(個人・法人は不問)

■対象契約 50万円未満の小規模な修繕工事

■登録業種 自由申請

■登録方法 9月1日(木)から9月23日(金)までの間に、財政係(中央公民館2階)へ備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ提出してください。添付書類は担当にご確認ください。

■登録有効期間 平成28年10月1日から平成29年9月30日までの1年間

無戸籍者の解消のための相談窓口

☎ 町民税務課 町民係 (内線 1305)

戸籍に記載されておらず、各種行政サービスが受けられない等でお困りの方はご相談ください。

また、このような困っている方をご存じの方も、ご相談ください。どのような手続きをとることが最善なのか、法務局又は戸籍担当職員が、一緒に考えます。相談は無料、お気軽にご相談ください。

■相談窓口 福島地方法務局戸籍課 (Tel. 534-1933) 町民税務課 (内線 1305・1306) 受付時間は土、日、祝日を除く午前8時30分~午後5時15分

高齢者・障がい者の人権あんしん相談

☎ 町民税務課 町民係 (内線 1305)

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月5日から9月11日までの7日間、全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間として、電話相談を実施します。相談は無料、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

■日時 9月5日(月)~9月11日(日)

午前8時30分~午後7時(10日(土)、11日(日)は午前10時~午後5時)

■場所 福島地方法務局人権擁護課

■相談員 人権擁護委員及び法務局職員
・人権相談員 菅野浩市郎、遠藤貴美子、佐藤常幸、鈴木フミ子、丸樹まり子

■内容 身体的・心理的虐待や差別いやがらせなど高齢者、障がい者の抱える人権問題等

■問い合わせ 福島地方法務局人権擁護課 (Tel. 534-1994)

Sports Club

かわまたスポーツクラブ日程表

教室名	日時	場所	対象者
トレーニング教室	9月1日(木) 午後7時~9時、9月18日(日) 午前10時~12時	町体育館	町内在住・在勤の高校生以上
ジュニア体操教室	9月10日(土)、24日(日) 午後2時~3時30分	町体育館	クラブ会員の小学生
フットサル教室	9月13日(火)、20日(火) 午後6時~7時	町体育館	
バスケットボール教室	毎週土曜日(10日を除く) 午前9時~12時	飯坂小体育館	クラブ会員の中学生
ハンドボール教室	・小学生の部/毎週金曜日 午後6時~8時 ・中学生の部/毎週水曜日 午後6時~8時	町体育館	
エクササイズ教室	毎週金曜日 午後7時30分~9時	町体育館	クラブ会員
フラダンス教室	9月3日(土)、24日(日) 午後6時~8時	鶴沢公民館	
ストレッチヨガ教室	9月5日(月) 午後1時30分~3時	中央公民館	
	9月12日(月) 午後7時30分~9時	町体育館	
体幹トレーニング基礎・応用	9月8日(木)、29日(木) 午後7時30分~9時	町体育館	
スポーツバイキング	毎週水曜日 午後7時~9時	町体育館	
楽しく!卓球サークル	毎週火曜日 午後2時~4時	町体育館	
スポーツ吹矢	毎週月曜日(19日を除く) 午前10時~12時	町体育館	
グラウンドゴルフクラブ	毎週水曜日 午前8時30分~10時30分	町体育館外	
ルディックウォーキング	9月3日(土) 小島公民館、24日(日) 町体育館 午前9時~11時		
ランナーズクラブ	9月3日(土)、24日(日) 午後4時~5時30分	町体育館	川俣町在住・在勤者であればどなたでも参加可
リバーサイドウォーキング	9月17日(土) 午前7時 町体育館集合・出発	あぶくま駅~丸森駅	
登山クラブ	9月10日(土)~11日(日) 午前4時 町体育館集合	燧ヶ岳・尾瀬沼	クラブ会員

今月は、次の教室等を開催します。参加には、事前申込が必要です。講師や会場の都合により日程が変更される場合があります。また、年会費等が必要な事業もありますので、詳しくは、かわまたスポーツクラブ事務局 (Tel. 080-6056-1777 / 町体育館内) まで問い合わせください。

スポーツ



リバーサイドウォーキング

☎ かわまたスポーツクラブ (Tel. 080-6056-1777)

阿武隈川沿いを丸森駅まで(約12km)歩きます。

- 日時 9月17日(土) 午前7時 町体育館発
- 参加費 2,500円
- 申し込み 9月9日(金)午後5時までに標記クラブへ申し込んでください。

町民グラウンドゴルフ大会のお知らせ

☎ 川俣町グラウンドゴルフ協会事務局 (Tel. 565-4238)

町グラウンドゴルフ協会が主催する大会です。出場チームを募集します。

- 日時 9月17日(土) 午前8時受付
- 場所 富田小学校グラウンド
- 参加資格 町内在住者
- 参加費 200円
- 申し込み 9月7日(木)まで、参加費を添えて町体育館へ申し込んでください。



4



2



5



6



かわまた、夏の思い出

からりこフェスタ2016

—Caption—

1.3. 踊り流しには、桜模様の浴衣に身を包んだ川俣美女が今年も多く参加し、「新川俣音頭」に合わせて華やかな踊りを披露 2.11. 富田おはやし子ども教室によるおはやしで子ども盆踊りがスタート 4.6. 一般盆踊りにもたくさんの方が参加して大盛り上がり 5. お祭りと言えばクジ。さて、何等が当たった？ 7. 緊張しながら頑張った子ども盆踊り 8.12. 山木屋太鼓の響きが会場を揺らす 9. 「昔を思い出すねえ」と、ベンチで元気いっぱいなおじいちゃん 10. 金魚すくい、うまくいかなかったなあ…。

川俣の夏を彩る「からりこフェスタ」が、今年も盛大に開催されました。
 昨年は、小雨が降る中での開催でしたが、今年は天候に恵まれ、会場には陽が落ちる前からたくさんのお祭りを楽しんでいました。
 山木屋太鼓やカラオケ大会などの特設ステージライブが行われる中、可愛らしい幼稚園児による子ども盆踊り、そして、桜模様の浴衣を身にまとった踊り手による華麗な「新川俣音頭」踊り流しが行われ、会場は大いに盛り上がりました。
 屋台にステージ、金魚すくいにかき氷、楽しみ方は十人十色の「からりこフェスタ」ですが、一夜限りの夏祭りを、みなさん思い思いに楽しんでる姿がとても印象的でした。
 祭りの最中、どこからともなく機織りの音が聞こえてきそうな懐かしさを感じる「からりこフェスタ」。そんな夏祭りを心から楽しむ子どもたちの笑顔を見ていると、今も昔も「本当に大切なもの」は、何一つ変わらぬのではないかと感じた夏の夜でした。



12



11



10



8



9



7



◆このコーナーの写真を募集しています。詳しくは総務課（内線1105）まで。

川俣町の人の動き

8月1日現在 / () は前月数との増減

- 人口 13,766人 (-17人)
男性 6,787人 (-10人)
女性 6,979人 (-7人)
- 世帯数 5,085世帯 (-1世帯)

今月の納税

- ・国民健康保険税 3期
- ・介護保険料普通徴収 3期
- ・後期高齢者医療保険料普通徴収 2期

9月30日(金)が納期です。

防災訓練を実施します 〔固〕総務課 消防交通係（内線1104）

川俣町・県北地方防災訓練

10月2日(日)

午前8時～正午

場所：おじまふるさと交流館

- 内容 - 消防団による放水訓練、交通事故対応訓練、起震車体験濃煙体験、応急手当訓練、防災ヘリコプターによる空中放水訓練など



写真：平成26年福島県総合防災訓練のようす

※見学は自由です。会場は駐車場が少ないため自家用車での来場はご遠慮ください。なお、中央公民館からマイクロバスによる送迎を行いますのでぜひ利用してください。

※防災ヘリコプターは川俣高校グラウンドが離着陸場となります。当日、午前10時30分～午前11時30分頃まで、大きなエンジン音等が鳴り響きますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

在宅当番医

9月

4日	十二社クリニック	TEL 565-5230
11日	済生会春日診療所	TEL 566-2707
18日	村上医院	TEL 565-3637
19日	むとうこどもクリニック	TEL 565-2435
22日	鈴木内科医院	TEL 565-2688
25日	あんざい整形外科クリニック	TEL 565-3511

10月

2日	佐藤医院	TEL 566-2321
9日	済生会川俣病院	TEL 566-2323
10日	小寺医院	TEL 565-2011
16日	十二社クリニック	TEL 565-5230
23日	済生会春日診療所	TEL 566-2707
30日	村上医院	TEL 565-3637

※あんざい整形外科クリニックには、2名（整形外科、内科含む）の医師が在所しています（在宅当番医時のみ）。

夏風物詩になっております、川俣夏祭り「からりフェスタ」が、今年も8月14日に開催されました。思い返せば、昨年は雨の降る中での開催でありましたが、今年は天候に恵まれ、会場は、子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、たくさんの方でにぎわいを見せていました。華やかな浴衣に身を包んだ踊り手のみなさんによる素敵なお披露目もあり、今年も素晴らしい夏のひと時をありがとうございました。さて、現在、山木屋地区の避難指示解除に向けた動きが本格化しております。8月1日、町、町議会、山木屋行政区長会は、政府に対し、帰還する住民への支援策を講じた上で平成29年3月末に避難指示を解除するよう要望書を提出いたしました。その要望に対し政府からは、8月10日に回答があり、こちらの要望に沿った形で来年3月31日に、居住制限、避難指示解除準備両区域の避難指示を解除する方針が示されたところです。解除時期の正式決定は、住民の皆様との話し合いである懇談会が大前提ではありますが、政府から避難指示解除時期の方針が示されたことは、山木屋地区の復興に向けた大きな一歩であるものと感じております。山木屋地区の帰還に向け、まだまだ課題は残っておりますが、来年3月の避難解除をスタートとして、避難解除後、山木屋地区の皆様のご生活に影響がないよう、今後とも国と一緒に、対策を進めていきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

川俣町長 古川 道郎

夏の風物詩になっております、川俣夏祭り「からりフェスタ」が、今年も8月14日に開催されました。思い返せば、昨年は雨の降る中での開催でありましたが、今年は天候に恵まれ、会場は、子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、たくさんの方でにぎわいを見せていました。華やかな浴衣に身を包んだ踊り手のみなさんによる素敵なお披露目もあり、今年も素晴らしい夏のひと時をありがとうございました。さて、現在、山木屋地区の避難指示解除に向けた動きが本格化しております。8月1日、町、町議会、山木屋行政区長会は、政府に対し、帰還する住民への支援策を講じた上で平成29年3月末に避難指示を解除するよう要望書を提出いたしました。その要望に対し政府からは、8月10日に回答があり、こちらの要望に沿った形で来年3月31日に、居住制限、避難指示解除準備両区域の避難指示を解除する方針が示されたところです。解除時期の正式決定は、住民の皆様との話し合いである懇談会が大前提ではありますが、政府から避難指示解除時期の方針が示されたことは、山木屋地区の復興に向けた大きな一歩であるものと感じております。山木屋地区の帰還に向け、まだまだ課題は残っておりますが、来年3月の避難解除をスタートとして、避難解除後、山木屋地区の皆様のご生活に影響がないよう、今後とも国と一緒に、対策を進めていきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。